

2007 年度事業報告

全国女性会館協議会

I 事業の概要

1. 研修事業

(1) ブロック研修事業

マイクロソフト助成事業として全国6ブロックで実施する「ネットワーク形成事業」にあわせ、女性関連施設職員のための研修を、6ブロックの協議会理事館または会員館との共催で実施した。

共通テーマ：地域における社会資源との連携・協力

①北海道・東北ブロック

共催施設：仙台市男女共同参画推進センター（エル・ソーラ仙台）

日 時：2007年9月28～29日

参加者：29名

②関東・甲信越ブロック

共催施設：東京ウィメンズプラザ

日 時：2008年1月24～25日

参加者：68名

③東海・北陸ブロック

共催施設：富山県民共生センター（サンフォルテ）

日 時：2007年5月29～30日

参加者：52名

④関西ブロック

共催施設：大阪府立女性総合センター（ドーンセンター）

日 時：2007年9月12～13日

参加者：111名

⑤中国・四国ブロック

共催施設：松山市男女共同参画推進センター（コムズ）

日 時：2007年8月31日～9月1日

参加者：95名

⑥九州ブロック

共催施設：佐賀県立女性センター（アバンセ）

日 時：2007年9月26～27日

参加者：62名

(2) 女性関連施設管理職研修事業

国立女性教育会館が実施する「女性関連施設・団体リーダーのための男女共同参画推進研修」のうち「女性関連施設管理職コース」を共催。

実施日：2007年6月13日（水）～15日（金）

場 所：国立女性教育会館

共 催：独立行政法人国立女性教育会館

①プログラムの企画の共催

②ワークショップの実施

研修期間中に「指定管理者時代の人材育成(キャパシティ・ビルディング)」をテーマにワークショップを実施。

日 時：2007年6月14日 19:30～21:00

場 所：国立女性教育会館 ミーティングルーム

参加者：約40名

2. 情報事業

(1) ホームページによる情報提供

2006年秋に立ち上げた協議会ホームページの充実を図り、情報交換、意見交換を実施した。女性関連施設に関するデータ、文献等の情報のほか、会員館の職員募集情報など、当協議会ならではの情報を提供した。

(2) 会員館メーリングリストの作成、運用

会員館の情報交換、意見交換を活発に行うために会員館メーリングリストを活用した。

(3) 「ディレクトリ（会員館の現況）」の提供

会員館の現況を調査し、「ディレクトリ」としてホームページ上で情報を提供した（ID、パスワードを設定し、会員館のみ閲覧可）。ホームページをもたない会員館には紙媒体で送付した。

(4) ブックレットの発行

J-kaikanブックレット「豊かな国の女性の貧困」（桜井陽子著）を600部作成、発行した。

3. 相談・コンサルティング事業

地域研修や全国大会の機会をとらえ、会員を対象に、指定管理者制度への対応、事業評価システムの開発等、会員館が直面する個別の課題解決に向けての相談・コンサルティング、特別講座等を実施した。

(1) 地域研修における相談会

- 女性関連施設の課題解決のための相談会（東海・北陸ブロック研修）
- 座談会（現場の悩みや課題をテーマに解決に向けて対応を考える）（中国・四国ブロック研修）
- テーマ別グループ討議（九州ブロック研修）
- 相談会（あらかじめテーマを募集して実施）（北海道・東北ブロック研修）
- 女性関連施設の課題解決のための相談会（関東ブロック研修）

(2) 会員館等からの相談

電話、メール、面談による相談は随時対応した。

4. 全国大会

会員相互の情報交換・意見交換と研究協議を目的として、毎年、全国大会を会員館との共催で開催している。今年度は、埼玉県（埼玉県男女共同参画推進センター With You さいたま）と共催で実施した。

- ①実施日：10月25日（木）、26日（金）
- ②場 所：埼玉県男女共同参画推進センター（With You さいたま）
- ③共 催：埼玉県
- ④参加者：186人（会員 112人、一般 74人）
- ⑤日程及び内容：

【10月25日】

・開会行事

あいさつ 埼玉県知事 上田清司
全国女性会館協議会 理事長 大野曜
祝 辞 内閣府男女共同参画局長 板東久美子
文部科学省男女共同参画学習課長 湊屋治夫

事業企画および広報誌についての表彰

事業企画受賞者 大田区立男女平等推進センター エセナおおた 牟田静香
越谷市男女共同参画支援センター ほっと越谷 太田勝己
広島県女性教育センター WEプラザ 平城智恵子
松山市男女共同参画推進センター コムズ 村山洋子

広報誌受賞機関 とよなか男女共同参画推進センター すてっぷ

・講演「情報力～日々の生活・仕事からの情報発信」

勝間和代（働く女性コミュニティサイト「ムギ畑」主宰）

・フォーラム第1セッション

「私の企画書一広めたい事業・伝えたい工夫」

事業企画コンテスト受賞者の事例発表（4事業）

コーディネーター もりおか女性センター長 平賀圭子
講評 審査委員 全国女性会館協議会理事長 大野曜

・交流会（情報交換）

・フォーラム第2セッション

「女性センターの情報力 ―施設の広報と情報マネジメント」

コーディネーター 埼玉県男女共同参画推進センター

事業コーディネーター 青木玲子

「広報誌編集」への講評：審査委員 HUMAN・AD（リクルート）編集長渡邊嘉子
ライブラリーの工夫 埼玉県男女共同参画推進センター 専門員 上原樹代
情報のマネジメントセミナー 国立女性教育会館 客員研究員 尼川洋子

・懇親会

【10月26日】

・フォーラム第3セッション

「指定管理者時代の施設経営」

コーディネーター：全国女性会館協議会理事長 大野曜

報告者：（財）横浜市男女共同参画推進協会 統括本部長 桜井陽子

山梨県立男女共同参画推進センター「ぴゅあ総合」館長 八代静枝

男女共同参画フォーラムしずおか 代表理事 松下光恵

・UPプログラム説明会

・課題解決グループ相談会（会員館対象）

- 指定管理者を継続するために
- 施設・事業評価のシステムをつくるために
- 女性施設の男性相談
- 情報収集・選定基準をつくるために
- 私立施設の運営

5. 助成事業（マイクロソフト社助成事業）

2006年度に引き続き、マイクロソフト社からの助成を受けて、「経済的に困難な状況にある女性のためのパソコン講座」（女性のためのUPプログラム全国版）を全国の会員館で実施できるよう助成金等の支援をしたほか、新たにネットワーク形成事業及びIT活用による女性の起業支援プログラムを開発した。

（1）「経済的に困難な状況にある女性のためのパソコン講座事業」

第2期助成

事業実施期間：2007年3～8月

助成対象館：8施設

もりおか女性センター、福島県男女共生センター、郡山市男女共同参画センター、白井市青少年女性センター、上越市男女共同参画推進センター、高山市女性青少年会館、浜松市男女共同参画推進センター、北九州市立男女共同参画センター

(2) 「経済的に困難な状況にある女性のためのパソコン講座事業」

第3期助成

事業実施期間：2007年10月～2008年3月

助成対象館：6施設

仙台市男女共同参画推進センター、川崎市男女共同参画センター、大田区立男女平等推進センター、京都市男女共同参画センター、佐賀県立女性センター、沖縄県男女共同参画センター

(3) ネットワーク形成事業

〔1 研修事業 (1) 地域研修事業に同じ〕(再掲)

(4) IT活用による女性の起業支援事業

ITを活用して起業を志す女性を応援するためのモデルプログラムの開発を実施した。

実施時期：2007年4月～2008年3月

実施館：男女共同参画センター横浜

共催：横浜市、横浜市男女共同参画推進協会

(5) 助成事業関連テキスト等の作成

「経済的に困難な状況にある女性のためのパソコン講座事業」で使用する各種テキスト、事業報告書等の改訂および作成を実施。

- ① 事業実施ガイドブックの作成
- ② 事業手引書(実施マニュアル)の改訂
- ③ パソコンテキスト(講師用、受講者用)の改訂
- ④ J-kaikanブックレットの発行(再掲)

6. 調査研究事業

(1) 女性関連施設に関する調査研究

国立女性教育会館が実施する「女性関連施設に関する調査研究」(2006年度～2008年度)の研究協力団体として調査研究に協力。

2007年度は「女性関連施設における事業評価に関する調査」を受託、実施。

(2) 「ディレクトリ(会員館の現況)」の作成(再掲)

II 運営の概要

1 総会の開催

2007年度の総会において、特定非営利活動法人全国女性会館協議会の設立及び任意団体全国女性会館協議会の解散が承認された。

日 時：2007年10月26日（金）9：00～9：50

場 所：埼玉県男女共同参画推進センター 4階セミナー室

出席者：施設会員 72、個人会員 5

2 役員の変更

同総会において役員が改選された。新役員は以下のとおり。

理事長 大野 曜 日本女子会館（財・日本女性学習財団）理事長

常任理事 桜井陽子 財・横浜市男女共同参画推進協会統括本部長

青木玲子 埼玉県男女共同参画推進センター 事業コーディネーター

理 事 北海道・東北地区 渡邊 兼光 エル・ソーラ仙台館長（財・せんだい男
女共同参画財団専務理事兼事務局長）

関東甲信越地区 小池よね子 千葉市女性センター館長

東海・北陸地区 伊藤清江 富山県民共生センター館長

近畿地区 清野博子 大阪府立女性総合センター館長

須田 和 尼崎市女性・勤労婦人センター所長

中国・四国地区 鎌田サチ子 松山市男女共同参画推進センター館長

九州地区 大草秀幸 佐賀県立女性センター館長（財・佐賀県女性
と生涯学習財団理事長）

廣岡 守穂（個人会員）

監 事 黒川輝一 財・主婦会館常務理事

長谷川昌伸 東京ウィメンズプラザ所長

3 理事会等の開催

[2007年]

4月4日 第9回常任理事会

12日 第10回常任理事会

27日 第11回常任理事会

5月11日 第12回常任理事会

28日 第13回常任理事会

6月9日 第14回常任理事会

6月14日 2007年度第1回理事会

14日 第15回常任理事会

25日	第16回常任理事会
7月12日	第17回常任理事会
30日	第18回常任理事会
8月16日	第19回常任理事会
9月4日	第20回常任理事会
10月2日	第21回常任理事会
17日	第22回常任理事会
25日	2007年度第2回理事会
11月12日	第23回常任理事会
12月11日	第24回常任理事会
[2008年]	
1月9日	第25回常任理事会
2月26日	第26回常任理事会
3月11日	第27回常任理事会

4 特定非営利活動法人設立総会の開催と申請

2007年度総会に引き続き開催された設立総会において、定款、当初役員等について承認され、2007年11月22日東京都知事へ設立認証申請書を提出した。2008年2月29日付で認証書が交付され、同年3月13日に登記した。なお、3月31日付で任意団体全国女性会館協議会は解散し、すべての資産と事業を特定非営利活動法人全国女性会館協議会に4月1日付で譲渡した。

5 会員の異動状況

(1) 会員の異動状況

2007年4月1日現在 会員数 85 館

○2007年度入会施設

- ①白井市青少年女性センター
- ②長岡市男女平等参画推進センター
- ③上越市男女共同参画推進センター
- ④高山市女性青少年会館
- ⑤千葉県民共生センター
- ⑥特定非営利活動法人参画プラネット

○2007年度退会施設

- ①新宿区立男女共同参画推進センター
- ②豊島区立男女平等推進センター

- ③滋賀県男女共同参画センター
- ④宇都宮市男女共同参画推進センター
- ⑤山梨県立男女共同参画センター「びゅあ峡南」
- ⑥山梨県立男女共同参画センター「びゅあ富士」
- ⑦東京ウィメンズプラザ
- ⑧鹿児島市立女性会館
- ⑨兵庫県立男女共同参画センター
- ⑩福岡市立婦人会館
- ⑪福岡市男女共同参画推進センター

2008年3月31日現在 施設会員 82館
個人会員 16名

〔参考〕

特定非営利活動法人全国女性会館協議会会員数（2008年6月6日現在）

団体会員 86館
個人会員 19名

2008年度4月以降入会

- ①小牧市まなび創造館
 - ②城陽市男女共同参画支援センター
 - ③秋田県北 NPO 支援センター
 - ④岩手県男女共同参画センター
 - ⑤財・大阪市女性協会
 - ⑥世田谷区男女共同参画センター
- 個人会員 3名

団体会員のブロック別数（2008年6月6日現在）

ブロック別	団体会員数
北海道・東北ブロック	12
関東・甲信越ブロック	26
東海・北陸ブロック	15
近畿ブロック	15
中国・四国ブロック	8
九州ブロック	10
合計	86

